

令和元年度第2回北杜市文化財保護審議会 議事録

日 時：令和2年2月14日（金）午前10時～午前11時10分

会 場：北杜市役所 西会議室

「北杜市審議会等の会議の公開に関する要綱」に基づき公開とする。

出席委員：船窪敏文、篠原旭、下條順子、三井光雄、氏原宏幸、溝口克己
各委員

欠席委員：千野恒朗、水原康道各委員

事務局：堀内教育長、佐野学術課長、
村松文化財担当リーダー、資料館担当小林

進行：佐野課長

- 1 開 会
- 2 教育長挨拶
- 3 会長挨拶
- 4 会議の公開について 傍聴者1人

以下の進行を、北杜市文化財保護条例施行規則第44条により、篠原旭会長が務める

5 議 事

1) 水上写真館の指定解除について（審議）

市有形文化財の水上写真館 一棟は、北杜市教育委員会より文化財の指定解除について、諮問されていることに関して審議。

まず事務局から、水上写真館 一棟のこれまでの経緯と、水上吉富氏相続人との接触状況について、説明。

審議の結果、建物自体老朽化著しく、倒壊などにより通学路へ危険を及ぼす懸念があり、また、建物を修繕や倒壊防止措置など講じることは、相続人において経済的に困難であることから、市有形文化財の指定解除が至当とする意見で集約。反対意見なし。

2) 浅川巧の日記 十四点 附 浅川伯教画の巧デスマスクスケッチ 一点の指定について (審議)

浅川巧の日記 十四点 附 浅川伯教画の巧デスマスクスケッチ 一点は、北杜市教育委員会より文化財の指定について、諮問されていることに関して審議。

まず事務局から、諮問された当該物件の内容について、説明。

審議の結果、「浅川巧の日記」は、巧の朝鮮半島における事績を跡付け、その生き方、哲学を研究するうえで、学術的価値が高い。

伯教画の巧デスマスクスケッチとあわせ、市有形文化財として指定することが至当とする意見で集約。反対意見なし。

3) 建議について

水上写真館 一棟の指定解除及び浅川巧の日記 十四点 附 浅川伯教画の巧デスマスクスケッチ 一点の指定について、北杜市教育委員会へ建議するため、文案を審議。

6 その他

教来石民部館跡の土地について、災害復旧工事の砕石置場として使用したい旨、市建設部道路河川課より依頼あり、令和2年度末まで工事の予定。

そのため、教来石民部館跡の市文化財指定に関する手続きは、令和3年度以降になる見込み。

また、須玉町若神子地区において遺跡発掘調査を行っている、後田遺跡の見学会を先日行い、その報告を事務局から説明。

7 閉 会